

2022-23 年度  
福山西ロータリークラブ

# 例会情報

第1531回(38)

会長 笹田 博之 幹事 内山 春夫

クラブ会長テーマ



「想像力を高めて変化に対応、社会に貢献」

日時	2023年6月6日(火) 12:30 ~
場所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点鐘・ソング「君が代・奉仕の理想」 ゲスト・ビジターの紹介（出席報告参照） 会長報告 幹事報告 出席報告 S A A 報告 スマイル報告 プログラム情報 その他報告

その他情報

メイクアップ情報（来週分）  
メイクアップ情報（再来週分）  
今後の行事予定  
クラブ活動報告



IMAGINE  
ROTARY

## 【 会 長 報 告 】

本日は6月に入って最初の例会で、今月の月間スローガンは(ロータリー親睦活動月間)となっています。この(ロータリー親睦活動)につきましては第2710地区の過去におけるガバナー月間に記事が掲載されていました。その中で吉原パストガバナーが国際ロータリー親睦活動について述べられておりました。国際ロータリーの親睦活動とは色々な国や文化から同じ関心事を分かち合う会員が集まるロータリー親睦グループの活動であり、互いの信頼、信用を構築していくための活動の重要なツールであると述べられています。また親睦はロータリー運動そのものではなくて、ロータリーという植物が根を張り、成長するためには必要不可欠な土壌であるもののロータリーの親睦は例会や委員会でのものが基本となり一般での親睦とは少し異なるもので、ロータリーがや言う親睦の本質は[友情] [友愛]といったもので、これをベースとしたものがクラブが存続していくうえで欠かすことのできない必要条件となり、それによりロータリーアンサー一人一人の心が統合した状態を表すと共にその中で同じ価値観を持ち共に全てを語り合える仲間の集まりを構築していくことであるとも述べられています。

私自身の理解としては、当クラブをはじめとして各クラブの親睦活動は国際ロータリーにおける国際的親睦活動グループ結成というのとは少し異なり、クラブ内会員の共通の職業意識や同じような興味・趣味を持つ者、そしてその配偶者などからなる集まりで、ともに親睦を通して互いをもっとよく知り合い理解して年齢に関係なく[友情・友愛]をはぐくんでゆき、クラブとしてロータリー活動をよりスムーズにしていく為の一助となるものではないかと思っています。

また今後のクラブ会員増強、新入会員の勧誘に対してもクラブ内の打ち解けた雰囲気作り、会員間のさらなる相互理解にむけて(クラブ親睦活動)をより充実したものにしていけたらと思っている次第です。

さて本日は会員増強貢献会員表彰がおこなわれます。本年度クラブ会員増強委員会の多大なる貢献によりまして本年度、男性会員1名、女性会員2名を含め計3名のかたを新入会員として当クラブにお迎えすることができました。この場をお借りして感謝を申し上げます。

## 【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	第2710地区より ・2023年6月   ロータリー親睦活動月間 リソースのご案内 ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動協力について
2	松永RCより ・ガバナー公式訪問及び補佐訪問のご案内(3回目)

# 【プログラム情報】

## 《 会員増強貢献会員表彰 》



### 【2022-23 年度会員増強貢献会員】

下平 靖孝 さん  
竹中 雅彦 さん  
吉山 聡 さん

## 《 RLI 報告・・・会長エレクト 瀬尾 義裕 》

### 1 事業概要

#### (1) 日程

全3回（1/29, 4/2, 6/4）10時～17時

#### (2) 場所

YMCA 2回 グランビア 1回

#### (3) 実施方式

6チーム合計約70名でチーム毎のディスカッション ファシリテーション

在籍年数, 役職, 地区内所属は多様

1～6時限に分割してDLによる進行

## 2 意義・目的

### (1) 意義

近時入会者及び役員候補者を対象とする他地区合同の非公式プログラム  
他地区の開催状況

### (2) 目的

リーダーシップ技能と知識研鑽  
ロータリークラブを強くする

### (3) 特徴

対話型 アクティブラーニング

## 3 感想

従前行われてきた同事業において「知識の伝達」を重視した形となっていたことから、「知らないことを糾弾されている気になる」など、抵抗感や緊張感など負の感想が受講者から多く提出されていたようであるが、本年度の事業はアクティブラーニングを目指した対話型の進行が強調されており、参加者が主役、ディスカッションリーダーは支援者という立場が明確になり、参加者の達成感が非常に強くなる内容となっていた。

入会歴に関係なく地区役員との率直な意見交換も可能であるため、ロータリー活動そのものに対する積極的な姿勢に繋がり、退会防止にも繋がる事業となっている。

今後、当クラブとしても、役職候補者に限らず入会〇年という条件で積極的に参加していくことも有用と感じた。

以 上

# 【その他報告】

## 《 “ロータリーの友” 誌 紹介 》

「ロータリーの友」誌 6月号

ロータリー情報委員長 梶原 啓子

親睦活動月間

- 横目次 4P RI 会長メッセージ  
ジェニファー・ジョーンズ会長の1年間の活動が掲載されています。「さよなら」ではなく「お疲れさま」ということで、「イマジンロータリー」の活動への尽力に感謝を述べられています。
- 横目次 8P 世界の仲間と趣味でつながるということで、ロータリー親睦活動グループが紹介されています。ロータリアン国際スキーフェローシップがニセコで初の日本大会開催。  
ほかにバイク好き以外に100以上の親睦活動グループがあります。(P15)
- 横目次 19P 甲府南 RC 渡辺 郁氏 ブラジルのロータリアンとの約束物語。広島から移民した方とのご縁と心温まる出来事が語られています。
- 横目次 24P 甘い勧誘 西洋の食事では脂質、たんぱく質の料理が多く、炭水化物(糖質)が少ないのでそれを補いたくなり、また、糖質は他の栄養素と比べエネルギーに代わるのが早く、脳が満足感を得るので最後に甘いものを出すようになったためです。
- 横目次 27P グレナダの小さな図書館の記事 とても興味を持ちました。
- 横目次 29P 米山学友 キム・ヒジンさんの海から環境を変える。長崎大学水産学部 准教授で 海に漂うマイクロプラスチックや人為的な汚染物質が、海洋プランクトンの生態系に与える影響について研究を続けておられます。
- 縦目次 4P スピーチでは(株)安川電機特別顧問 津田純嗣氏。スマートファクトリーへの挑戦。製造業を知らない私にはとても興味深く読めました。それはどの業種にも通じ、製造業の変遷から日本の未来にも必要なことがたくさん語られています。特に印象に残ったのは、今後の日本に本当に必要なものは、人を育てるということ、時代にあった人を育てるといことがいかに大切かと強調されています。
- 縦目次 9P この人を訪ねては那覇南 RC の林秀一氏。人の好さゆえにアップダウンのとても激しい人生を送られ、支えた祖母の強さとやさしさの影響を受け、今は高齢者福祉の現状を何とかしたいと活躍されています。
- 縦目次 20P 友愛の広場 宇都宮陽北 RC の熊本氏が、心のつながりから始めようと例会の大

切さを書かれています。また例会の時に「ロータリー・モメント（心に残るロータリー体験）」を話されてはいかがでしょうと提唱されています。

縦目次 21P 蒲田 RC の濱谷氏が、クラブ会員同士のゴールイン、小野加東 RC の藤田氏がこれから後期青春！内藤会員百寿のお祝い、いずれもクラブの温かい雰囲気がかかる記事でした。

横目次 23P 大津東 RC の山元氏は歯科医師です。「四つのテスト」を実現するためにをモットーに診察されています。その中の気になった記事をご紹介します。欧米先進国では、虫歯はおおむね撲滅された疾患です。ところが日本では？理由と対策を知りたい方は是非読んでください。

縦目次 24P 新潟南 RC の山田氏 子どもたちの心の居場所づくり。「地球の子ども食堂と宿題カフェ」を運営。子供たちに愛情を注いで活動をされていて素晴らしいです。

縦目次 25P     ロータリーアットワーク  
三原 RC 国際社会のために何かしたいと広島大学附属三原小学校を卒業する 6 年生と「アフガニスタンにランドセルを贈ろう」プロジェクトに参画。  
長門 RC 市内の 3 校の中学 1 年生を対象に職業を考える講話会実施

縦目次 31P 尾道東 RC 人生 100 年時代に向け市民公開講座開催。ガバナー信条に沿った講座で市民にメッセージを発信できた。

## 《各種表彰等》

### 【誕生日】



《6月8日生まれ》岡部 徳雄 さん

《6月12日生まれ》宇田 信士 さん

### 【皆出席】



《連続皆出席 33年 石岡 紀彦 さん》

## 【米山功労者】



《第1回米山功労者 河村 直孝 さん》

《第2回米山功労者 古井 正則 さん》

《第2回米山功労者 佐藤 教夫 さん》

## 【西友会ゴルフコンペ（取り切り戦）】



《優勝 松井 宣久 さん》



《準優勝 尾熊 孝典 さん》